

# 平成17年度の総合防災訓練を検証 資機材取り扱い技術の向上が不可欠



平塚市総合防災訓練の様子(八幡小学校)

**議員** 本市ではこれまで、大規模地震が発生した場合を想定した平塚市総合防災訓練を総合公園で実施していたが、十七年度は八幡地区や大神地区等の小・中学校、高校の一〇会場で実施した。これらの学校を訓練会場とした理由を聞きたい。

**防災安全部長** 今回は、在宅中に地震が発生した時点から避難生活の開始までの実践的な訓練として、避難所となる各会場で実施した。その中で地震発生時の素早い対応への再認識を参加者に促すこと、自主防災組織・防災関係機関・行政の協力関係を確認すること、また防災意識の高揚を図ることなどを目的とした。

**議員** この訓練で得られた今後の課題とその対策を伺いたい。

**防災安全部長** 訓練指導者の防災資機材の取り扱いが不慣れな点が目白となった。自主防災組織から選出された地域防災リーダーや避難所へ配置する市職員には、訓練参加者に指導が可能なレベルまで技量を引き上げる必要がある。今後、特に市職員には、資機材の取り扱い訓練の機会を増やしたいと考えている。

**議員** 来年度の総合防災訓練の内容について聞きたい。

**防災安全部長** 十八年度は、平塚市自治会連絡協議会第三ブロックの中原地区、岡崎地区等の八地区を対象に実施する予定であり、十七年度と同様に地域での実践に即した訓練を実施したいと考えている。

## 違反屋外広告物の除却活動

### 県事務の一部移譲受け拡充へ

**議員** きれいなまちづくりを目指し、市民主体のまちづくりを推進するため、(MKO)が十六年度から、中心街で違反屋外広告物の除却活動を行っている。この活動には多くの市民が関心を寄せ、平成十七年五月からは春日野中学校区等の六通学区でMKOスクールゾーン班が活動を開始した。この班の活動

**議員** これらの除却活動は、神奈川県屋外広告物条例に基づき行われている。活動を強化するため、この条例に係る事務の一部について県から移譲を受けること聞かぬか、その状況を伺いたい。

**道路部長** 屋外広告物の許可事務、違反屋外広告物の是正指導や措置命令および違反屋外広告物の除却事務について、十八年度から県条例に係る事務移譲を受けるための協

**議員** 撤去された。これは、神奈川県屋外広告物条例に基づき行われている。活動を強化するため、この条例に係る事務の一部について県から移譲を受けること聞かぬか、その状況を伺いたい。

**道路部長** 屋外広告物の許可事務、違反屋外広告物の是正指導や措置命令および違反屋外広告物の除却事務について、十八年度から県条例に係る事務移譲を受けるための協

## 通学区の要件見直し

### 部活動理由の学区変更も可能に

**議員** 本市では、通学区を指定する学区制を採用しているが、学区外通学を一部弾力的に運用し、議や手続きを、現在、県と進めている。

**議員** 中心街とスクールゾーンでのMKOの活動について、今後の方向性を聞きたい。

**道路部長** 二つのMKOの活動は、違反屋外広告物の減少や抑制に効果があり、まちの美観や通学路の安全確保等に大きな役割を果たしている。今後、県からの事務移譲を念頭に、対象区域の拡大や除却協力員の拡充を図

**議員** 本市では、通学区を指定する学区制を採用しているが、学区外通学を一部弾力的に運用し、議や手続きを、現在、県と進めている。

**議員** 中心街とスクールゾーンでのMKOの活動について、今後の方向性を聞きたい。

**道路部長** 二つのMKOの活動は、違反屋外広告物の減少や抑制に効果があり、まちの美観や通学路の安全確保等に大きな役割を果たしている。今後、県からの事務移譲を念頭に、対象区域の拡大や除却協力員の拡充を図



バスケット部の練習風景(春日野中学校)

**議員** 学区外通学を認める理由を伺いたい。

**教育長** 平成九年一月に、就学すべき学校の指定変更や区域外就学の弾力的運用に努める旨の通知が

**議員** 平成十八年四月に市内の中学校に入学する新一年生を対象として、学区外通学の要件が一部見直されるとのことだが、その経緯を聞きたい。

**教育長** 平成十五年十月に、市民代表を含む平塚市中学校部活動の在り方検討会から「部活動を理由とした学区指定の変更も取り組むべき課題」との提言を受けた。提言に基づき、小・中学校長の代表による学区外通学の検討会で審議した結果、指定を受けた学校で希望する部活動が行われていない場合に限り指定校を

**議員** 交通災害発生時の互助制度である平塚市交通災害共済が平成十八年四月三〇日で廃止されると聞いているが、この共済制度を廃止することとした理由を伺いたい。

**市民安全課長** 平塚市交通災害共済の加入率が、現在では約一四％にまで低下したことである。

**議員** 現在、交通災害共済に加入している約四万人の市民には、どのように対応する考えなのか聞きたい。

**市民安全課長** 交通災害共済には、通院・入院に

**議員** 指定された中学校で希望する部活動が行われていないことを理由とする学区外通学の希望者数は、どの程度と見込んでいるのか。

**教育長** 部活動を理由とする学区外通学の希望者数は、およそ二五人を想定している。

**議員** この学区外通学の希望者が、特定の学校に集中した場合の対応を聞きたい。

**教育長** 通学を希望する中学校での受入可能人数を超えた場合は、抽選により決定する。なお、指定校の変更を希望する相談は、現在、五校で一五人である。

## 平塚市交通災害共済

### 加入率低下で18年4月末に廃止

**議員** 交通災害発生時の互助制度である平塚市交通災害共済が平成十八年四月三〇日で廃止されると聞いているが、この共済制度を廃止することとした理由を伺いたい。

**市民安全課長** 平塚市交通災害共済の加入率が、現在では約一四％にまで低下したことである。

**議員** 現在、交通災害共済に加入している約四万人の市民には、どのように対応する考えなのか聞きたい。

**市民安全課長** 交通災害共済には、通院・入院に

## 市議会を傍聴してみませんか

### 次回定例会のお知らせ



- ・ 2月21日(火) 定例会本会議(提案説明)
  - ・ 3月2日(木) 定例会本会議(代表・総括質問)
  - ・ 3月9日(木) 総務経済・都市建設常任委員会
  - ・ 3月9日(木) 教育民生・環境厚生常任委員会
  - ・ 3月13日(月) 定例会本会議 最終日
  - ・ 3月22日(水) 定例会本会議 最終日
- ◆湘南ケーブルネットワーク(SCN)で定例会本会議の様子をテレビ放映しています。
- ※生中継は午前10時(予定)から2チャンネルで、録画放映は当日の午後7時(予定)から9チャンネルでご覧ください。

**編集後記**

新年明けましておめでとうございます。昨年は、愛知万博が開催されるなどの明るいニュースがありましたが、子供たちが犯罪に巻き込まれる事件など痛ましいニュースも日本列島を駆け巡りました。いま一度、隣近所と力を合わせ、地域から「安全安心」を取り戻す必要があると考えています。

さて、十二月定例会では、構造計算書偽造問題をはじめさまざまな課題について活発に質疑が交

わされました。多くの市民の皆様が市議会を傍聴され、明日の平塚の、住みよい街づくりに向けた議論を実感していただきたいと思います。

今後とも読みやすい紙面づくりに努めてまいりますので、ご愛読をよろしく願います。

編集委員  
松本敏子 永田美典  
出村 光 出縄喜文  
議長 伊藤 裕  
副議長 高梨孝治  
☆ 事務担当は、議会事務局 議事課調査担当、電話二二二一(内線二二二七)です。